



ニッペパーク岡東中央に デジタルサイネージが登場

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)が設置

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)は、同社が市とネーミングライツ契約を結ぶ岡東中央公園(愛称:ニッペパーク岡東中央)にデジタルサイネージを設置する。同社はネーミングライツ契約に基づく社会貢献の取り組みとして、にぎわいのある公園の設備等の充実を図ることで、さらなる地域の活性化に寄与する。

同公園は1日9万人以上が利用する枚方市駅の玄関口に位置しており、屋根付のステージもあること等から、一年を通してバラエティに富んだイベントが多数開かれている。市では今後、サイネージを活用して公園で開かれるイベント情報や市政情報をはじめ、市役所や駅から近い好立地を活かしたさまざまな情報を発信する予定としており、2月6日(月)から運用を開始する。また、同日の午前11時から現地にて伏見隆枚方市長と同社の西村智志代表取締役社長により除幕式を執り行う。

★日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社と市は、平成31年に岡東中央公園のネーミングライツ契約を締結。同社は、枚方の街並みに「彩」を与え、人々が集まり憩う公園にすることで地域活性化に貢献するとの意向の下でネーミングライツパートナーとなった。

岡東中央公園ネーミングライツ契約概要

期 間：平成31年(2019年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日まで

金 額：総額1000万円(年額200万円)

社会貢献：総額500万円相当の公園設備の充実費用

★デジタルサイネージの運用開始は、2月6日(月)午前11時00分から。
運用開始時には、現地にて伏見隆枚方市長とNPACの西村智志代表取締役社長により除幕式を実施。その後、枚方市役所別館4階 市長応接室において感謝状を贈呈する。

- ★ 日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社（以下、NPAC）について
- ・本市招提大谷に本社を置く、日本ペイントグループの自動車用塗料メーカーとして、自動車ボディー用塗料から、バンパーや内装部品などのプラスチック部品用塗料まで、自動車に関わる全てのコーティング材料を一社で一貫して提供できる、世界屈指の自動車塗料メーカーである。
 - ・日本ペイントグループは、1881年創業の塗料業界のパイオニアで、現在では、自動車、ビル、住宅、橋梁、電車、スマートフォン等あらゆる業界に携わる総合塗料メーカーとして、アジア No. 1、世界4位のシェアを誇る。
 - ・持続可能な社会の実現のため、またCASEやMaaSなど自動車業界の新たな潮流に対応するため、環境配慮型塗料、抗ウイルス塗料、フィルムなど次世代技術への転換を加速。創業時から培ってきた基盤技術を活用し、新たなコーティング技術の応用を進め、社会への更なる付加価値提供のために挑戦を続ける

★デジタルサイネージのイメージ（本体寸法 幅1650×高さ1850×厚350）



<お問い合わせ>

土木部道路公園管理課

☎ : 050-7102-6512 FAX : 072-841-3830